

2013

No. **290**

6

誰もが、その人らしく、安心して暮らせる“福祉社会”をめざして！

いばらきの 社会福祉

Social Welfare of Ibaraki

保和苑（水戸市）

みんなの手で地域をつくらう



はんどちゃん

はんどちゃんの紹介

はんどちゃんは、「福祉コミュニティづくり福祉県民運動」のキャラクターとして茨城県社会福祉協議会、茨城県内の市町村社会福祉協議会を中心に活用されています。



高齢者食事会でのひととき
たまり場 そよかぜ（関連記事P 8）

Contents

2 ~ 3

特集

はんどちゃんと大好きいばらきふれあいまつりに参加しました！！

4

平成25年度 茨城県社会福祉協議会事業計画と予算

5

新施設の紹介
元気シニアバンク運営事業
介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ
介護支援専門員更新（実務未経験者向け）・再研修のご案内

6

施設職員等研修ガイド
福利厚生センター会員交流事業のご案内
苦情解決事業実績について
わかち合おう小さな善意

7

社協職員リレートーク

8

●はんどちゃんネットワーク運動 地域福祉活動レポート
利根町 たまり場「そよかぜ」

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

茨城県社会福祉協議会

はんどちゃんと大好きいばらきふれあいまつりに 参加しました！！

1. 3年ぶりの開催

お堀の桜の開花期でもある4月6日（土）に「第12回大好きいばらきふれあいまつり」が開催され、本会も参加しました。

大好きいばらきふれあいまつりは、東日本大震災以降、開催が見送られていましたが、今年は、震災後の修復で懐かしい姿に戻った三の丸庁舎を多くの方々にお知らせし元気を発信することで、地域の更なる活性化を図ろうと、3年ぶりに開催されました。

当日は、悪天候の予報で開催が不安視されていましたが、大きな天気の影響もなく、満開の桜の下で、県内の団体や企業、飲食店、大学など多様な出展者が、ご当地グルメコーナー、体験イベント、バザーなど多くのテナントを設置し賑やかに催されました。



多くの人で賑わう会場

2. ニュースポーツの体験とぬりえ・カレンダーの作成

本会からは、わくわく事業推進部と福祉のまちづくり推進部が参加し、それぞれにブースを設けました。

わくわく事業推進部では高齢者の適度な運動として推進している「ニュースポーツ」の体験として、輪投げや※バグゴを楽しむコーナーを設け、子どもから高齢の方まで、気軽にニュースポーツを楽しみながら、体を温めていました。

※バグゴ…6m先のボードの穴にビーンバック（豆の入った袋）を入れる単純なゲーム。子供から高齢者、車椅子の方まで誰もが一緒に楽しめるレクリエーションゲームのひとつです。



簡単そうだけど奥が深い！

福祉のまちづくり推進部では、ボランティア活動や※はんどちゃんネットワーク運動の啓発及び福祉への理解を促進するために、はんどちゃんのぬりえコーナーを設け、ぬりえをされた方には、自身の写真入りはんどちゃんカレンダーを作成し、プレゼントをしました。総勢150組以上の方に参加していただき「はんどちゃんネットワーク運動」についての周知を行いました。



カラフルに、はんどちゃんを塗ってくれました

※はんどちゃんネットワーク運動…はんどちゃんネットワーク運動では、誰もが気軽に話し合いのできる「サロン」活動を県内各地に広め、地域の皆様が中心となって、共に支えあい、安心して暮らせる地域社会づくりを進めています。



世界にひとつだけのカレンダーができました。

3. はんどちゃん登場！！

当日は、はんどちゃんも応援に駆けつけ、チラシ配布など広報活動に協力してくれました。はんどちゃんは多忙なため、わずかな時間しか滞在することができませんでしたが、多くの来場者と握手をしたり、子どもたちに抱きつかれたりして、スキンシップを図ることができ、大変うれしそうでした。

また、会場にははんどちゃん以外にも、県のマスコットキャラクター「ハッスル黄門」、NHK 水戸放送局のキャラクター「なっとうどーもくん」、いばらき総文 2014 の大会マスコットキャラクター「ふれあちゃん」も登場し、はんどちゃんは県内の PR 活動に励む同志と多くの友情を結び、記念にゆるキャラの皆と写真撮影をしました。



「なっとうどーもくん」と一緒に



「ハッスル黄門」と一緒に



「ふれあちゃん」と一緒に

4. 大好きいばらきふれあいまつりに参加して

大好きいばらきふれあいまつりは、茨城の特色、面白さ、ユニークさが詰まったイベントで、本会もその一部として参加することができ、大変充実した時間を過ごすことができました。

この大好きいばらきまつりに参加し、はんどちゃん共々、多くの来場者とふれあい、茨城県社会福祉協議会のことを少しでも知っていただけたのではないかと実感しています。

5. はんどちゃんは今年度も茨城県の社会福祉のために PR 活動に取り組んでいきます。

今年度の最初のイベントの参加ということもあり、多くの県民の方々とのコミュニケーションを楽しんだのはんどちゃん。これからも、積極的に県内各地に出張して、「まだまだ活躍するぞ」という意気込みで、再度皆さんとお会いできる日を楽しみにして、大好きいばらきふれあいまつりを後にしました。

次回、はんどちゃんはどこに現れるのでしょうか。これからもはんどちゃんの活動レポートを続けていきたいと思えます。皆さんも今後のはんどちゃんの動向に注目してください。

はんどちゃんのプロフィール

出身地	茨城県
所属	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 はんどちゃん運動推進委員会
生年月日	平成9年6月2日（丑年生まれ、ふたご座）
性別	見た目どおり
血液型	まだ献血したことがないのでわかりません、なにせ腕が細いもので・・・



平成25年度 茨城県社会福祉協議会事業計画

I 基本方針

甚大な被害をもたらした東日本大震災の発生から2年が経ちましたが、現在も復旧・復興に向けた取り組みが続けられております。この東日本大震災においては、人と人との「絆」の大切さが再認識されました。古来、日本では地縁、血縁など「えにし」を大切に考え、「向こう三軒両隣」の関係が作られ、お互いが支え合い助け合う相互扶助が日常的に行われてきました。人と人との関係が希薄になりつつある現代社会においてこそ、災害対応ばかりでなく、多様な生活・福祉課題に対応するため、絆を大切にし、みんなで助け合い、お互いが信頼し合える地域社会づくりを進める必要があります。

また、経済・雇用情勢については、昨年末の新政権発足以来、景気の改善を示す動きも見られておりますが、それまでの歴史的な円高・デフレの進行、世界経済の不況等により、まだまだ厳しい状況にあります。一方、急速な少子高齢化も引き続き進行中であり、高齢者の単身世帯も増加しております。このような中、支え合い助け合いによる地域づくり、失業者等生活困窮者の自立支援、福祉・介護分野の人材確保、高齢者の生きがいづくり等の対策が求められております。本会としては、行政、市町村社会福祉協議会をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら、これらの対策を円滑に進め「誰もが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」のため、社会的使命を果たしていく必要があります。

このため、東日本大震災を教訓とした災害時のボランティア支援体制の整備、住民主体の支え合い活動であるサロン活動の普及・促進、ボランティア・市民活動の支援に取り組むとともに、生活困窮者への資金貸付、福祉・介護分野の人材確保・育成、日常生活に支障のある方の自立支援、福祉サービスの向上、高齢者の健康・生きがいづくり等に取り組んでまいります。さらに、平成25年度は、本県における地域福祉活動を総合的・効果的に推進していくことを目的とする、新しい「地域福祉活動推進プラン（仮称）」の策定を進め、時代の要請に応じた地域福祉の実現を目指してまいります。

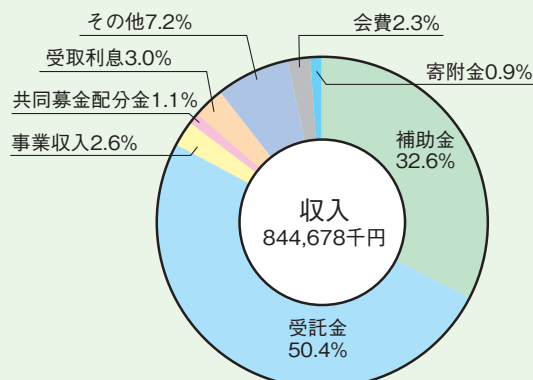
II 重要事業

- 1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）**
 - (1) 住民参加によるまちづくりの支援
 - (2) 福祉教育の推進
 - (3) ボランティア・市民活動への支援
 - (4) 災害時に対応した支援体制の整備
 - (5) はたつと社会参加できる環境づくり
- 2 安心して利用できる福祉（福祉サービス利用者への支援）**
 - (1) 日常生活自立支援事業の推進
 - (2) 苦情解決事業の推進
 - (3) 第三者評価事業及び外部評価事業の推進
 - (4) 低所得世帯等の自立支援
 - (5) 効果的な情報発信と提供
- 3 質の高い福祉と協働する福祉（社会福祉事業の充実・活性化への支援）**
 - (1) 県民の福祉ニーズの把握
 - (2) 福祉人材の確保と就労の促進
 - (3) 福祉・介護人材確保のための緊急支援
 - (4) 福祉人材の養成と質の向上
 - (5) 社会福祉施設地域貢献活動支援事業
 - (6) 民間社会福祉施設等退職手当支給事業の運営
 - (7) 福利厚生センター地方事務局の運営
- 4 きり開く福祉（新たな課題への対応）**
 - (1) 事業所内保育促進事業
 - (2) 新たな生活ニーズへの取り組み
- 5 前進する県社協（県社協の組織の充実）**
 - (1) 法人組織の充実と事務局体制の整備

平成25年度 一般会計資金収支予算

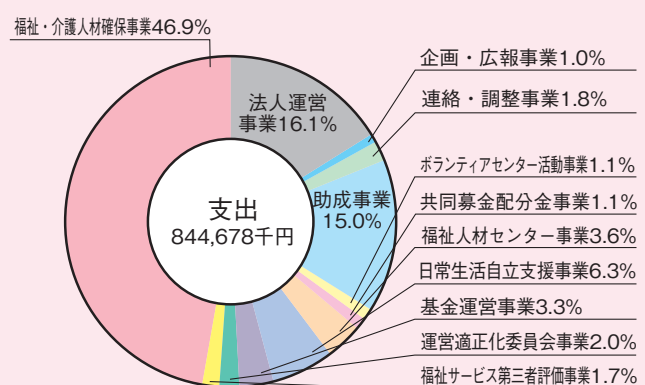
【収入の部（予算額：千円）】

名称	予算	その他の収入の内訳	
会費	19,046	名称	予算
寄附金	7,986	負担金	12,250
補助金	275,055	雑収入	772
受託金	425,439	会計単位間繰入金	7,089
事業収入	22,113	経理区分間繰入金	22,424
共同募金配分金	9,000	積立預金取崩	3,039
受取利息	25,502	前年度繰越金	14,963
その他	60,537	合計	60,537
合計	844,678		



【支出の部（予算額：千円）】

経理区分	予算	経理区分	予算
法人運営事業	135,892	運営適正化委員会事業	16,935
企画・広報事業	8,527	福祉サービス第三者評価事業	14,735
連絡・調整事業	15,456	福祉・介護人材確保事業	396,222
助成事業	127,095	合計	844,678
ボランティアセンター運営事業	8,988		
共同募金配分金事業	9,290		
福祉人材センター事業	30,384		
日常生活自立支援事業	52,987		
基金運営事業	28,167		



新設福祉施設の紹介

平成25年2月1日～平成25年4月30日までの開設

	施設名	設置主体名	定員	郵便番号	所在地	電話番号
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム はなみずき	社会福祉法人 筑電会	70	305-0063	つくば市下原 525 番 1	029-896-3022
	特別養護老人ホーム 千の杜	社会福祉法人 木犀会	50	303-0044	常総市菅生町 1321	0297-44-7085
保育所	牛久みらい保育園	社会福祉法人 童心会	90	300-1201	牛久市東端穴町 1260 - 11	029-874-3993
	みどりの保育園	社会福祉法人 向光会	80	305-0875	つくば市花鳥新田字北原 4 - 26	029-879-9144
	さくら保育園	社会福祉法人 さくら	150	300-1152	阿見町荒川本郷 2033 - 336	029-896-3678

一元気シニアバンク運営事業

茨城県では、高齢者が長年培ってきた豊富な知識・技術・経験・ノウハウなどを、ボランティアとして積極的に活かしてもらおうと「元気シニアバンク」を開設しています。

当バンクに登録されると「茨城シニアマスター」として、依頼に応じ活動します。現在、県知事から75の団体と54人の個人に登録証を交付されています。

利用できる団体は、公民館、子ども会、幼稚園、保育園、小中学校、放課後児童クラブ、放課後子ども教室、老人クラブ、高齢者サロン、高齢者施設など県内に活動拠点を置く団体、社会福祉施設等です。

○茨城シニアマスターの分野別登録状況

(登録分野)	(主な提供内容)
健康・スポーツ分野	介護予防体操、ウォーキング、ニュースポーツ
文化・芸術分野	楽器演奏、演劇、詩吟、相撲甚句、書道、絵画、川柳、コーラス、ダンス、舞踊、歌の公演、しめ縄づくり
趣味・教養分野	茶道、生け花、手芸、折り紙、ちぎり絵、絵手紙、おもちゃづくり、民話、昔遊び、郷土芸能、手品、将棋、健康マージャン、牛乳パックリサイクル、ネイチャーゲーム、パッチワークキルト、英会話、料理、テーブルコーディネート
介護分野	介護技術の指導、介護福祉疑似体験、介護食調理
子育て分野	子育てサークル活動支援、育児アドバイス
その他地域活動分野	環境保全、職場労働安全、日本語教室

～地域活動を行う皆さんへ～

利用したい場合は、「茨城シニアマスター紹介申込書」により、茨城わくわくセンター宛てにお申し込みください。活動団体を決定し、紹介します。

また、バンクへの登録募集も行っていますので、ボランティアとして地域活動に意欲のある方の申請をお待ちしております。
○詳細については茨城わくわくセンターへお問い合わせいただくか、元気シニアのホームページをご覧ください。

問い合わせ先

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
茨城わくわくセンター
TEL 029-243-8989 FAX 029-244-4652
<http://www.genki-senior.org/>

又は、インターネットから [茨城元気シニアバンク](#) [検索](#)

平成25年度茨城県介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ

- 【試験期日】 平成25年10月13日(日) 午前10時開始
【試験会場】 県立水戸第三高校、茨城大学、県立医療大学、流通経済大学
【受験資格】 保健・医療・福祉の分野で通算5年以上かつ900日以上又は通算10年以上かつ1,800日以上の実務経験を有し、以下のいずれかに該当する者
・現在茨城県内で受験対象資格の業務に従事している者
・現在受験対象資格の業務に従事していないが、住所が茨城県内にある者

- 【実施案内配布】 6月4日(火)～7月3日(水)
【受験手数料】 7,500円(銀行窓口振込)
※振込手数料は自己負担
【願書受付期間】 6月4日(火)～7月3日(水) 当日消印有効
※簡易書留で郵送されたもののみ受付
【合格発表】 12月10日(火) 午前10時
【試験詳細】 茨城県社会福祉協議会ホームページ (<http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>) をご覧ください。

平成25年度介護支援専門員更新(実務未経験者向け)・再研修のご案内

1 目的

介護支援専門員証に有効期限が付されたことに伴い、介護支援専門員として実務に就いていない者が更新を行うとき、また、有効期間が切れた者が実務に就く際に、介護支援専門員として必要な知識及び技術の再修得を図ることを目的とする。

2 実施主体

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

3 研修対象者

(1) 更新研修

【1回目の更新者】

介護支援専門員登録証明の有効期間が1年以内(平成26年3月31日まで)に満了する者(登録日が「平成20年4月1日から平成21年3月31日まで」の者)で、介護支援専門員として一度も実務に従事していない者(実務未経験者)

【2回目の更新者】

介護支援専門員登録証明の有効期間が1年以内(平成26年3月31日まで)に満了する者で、1回目の更新後、介護支援専門員として実務に従事していない者

(2) 再研修

原則として、介護支援専門員として茨城県に登録をした者で、登録後5年以上実務に従事していない者、または、実務経験

はあるがその後、実務に従事する予定がないとして更新を行わなかった者等で、今後、新たに介護支援専門員証の交付を受けようとする者(有効期間満了者)

※ただし、次年度以降、介護支援専門員として実務に従事する予定のある者を優先します。

※「実務経験者向けの介護支援専門員更新研修」および「介護支援専門員専門研修」の受講対象者が、本研修を受講・修了しても、更新手続きはできません(更新要件を満たしたことにはなりません)ので、十分にご注意ください。

4 研修人数 定員 210人

5 研修期間 ○平成25年10月4日(金)から12月13日(金)まで

○前期4日間、後期3日間の7日間で44時間以上

6. 申込締切日 平成25年7月31日(水) 必着

7. 申し込み・問い合わせ先

〒310-8586

水戸市千波町1918番地

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部

TEL 029-244-4544

実施要項・申込み方法の詳細については、茨城県社会福祉協議会ホームページにも掲載いたしますので、併せてご利用ください。
<http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>



茨城県はんどちゃん人づくり研修等事業「施設職員等研修ガイド」

(平成25年6月～8月開催予定分)

6月

4日～5日	カウンセリング研修 A
10日	社会福祉施設等新任職員研修 A-2 コース
18日～19日	カウンセリング研修 B
26日～27日	カウンセリング研修 C
28日	接遇マナー研修

7月

9日～10日	メンタルヘルスケア研修
23日	アクティビティワーカー養成研修 A コース
24日	アクティビティワーカー養成研修 B コース

8月

1日～2日	クレーム対応力強化研修 A
6日～7日	リスクマネジメント研修 A
21日～22日	福祉事業所等研修担当者研修
28日～29日	クレーム対応力強化研修 B

※日程につきましては、あくまで予定です。講師との調整などにより、開催日が変更になる場合がございますので、予めご了承願います。

※上記研修等についての問い合わせは、福祉人材・研修部 (TEL: 029-244-3755) までお願いいたします。

※なお、茨城県社会福祉協議会ホームページ「研修・会議のご案内」からも研修案内が閲覧できますので、ぜひご活用ください。

http://www.ibaraki-welfare.or.jp/modules/pico_04/index.php?content_id=37

福利厚生センター会員交流事業のご案内

福利厚生センター茨城では、会員の皆様向けに下記の会員交流事業を企画しております。企画の詳細につきましては、今後送付するチラシまたはソウェルクラブHPをご覧ください。

○現在企画している会員交流事業

事業名	実施日
東京ディズニーシー バーク・ファン・パーティー	8/3
ディズニー・オン・アイス	8/23
茨城空港発着 ユニバーサルスタジオジャパン 2泊3日	9/7～9
常磐道・鹿行方面 劇団四季「リトル・マーメイド」	10/5
羽田空港発着 宮島・萩・津和野 2泊3日	10/19～21
常磐道・県西方面 キッザニア東京	11/13
秋の京都 1泊2日	11/16～17
ワインの夕べ	11/23
ピエール・ガニエール優雅なランチ&東京駅散策	12/7

ソウェルクラブ (福利厚生センター) 茨城

【業務受託団体】社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
福祉事業部

TEL: 029-241-1133 / FAX: 029-241-1434 <http://www.sowel.or.jp/>

苦情解決事業実績について

運営適正化委員会では福祉サービスのサービス内容に関する疑問や不満などの相談を受け付けています。

平成24年度は苦情が58件、相談が26件でした。多かった苦情は、サービス内容についての苦情で、職員の接遇やサービスの質や量に関するものが31件と約5割を占めていました。

相談受付は、月曜日から金曜日の9時00分から17時まで (土、日、祝祭日は休み) です。

相談は無料で、プライバシーは厳守いたします。お気軽に電話ください。

運営適正化委員会事務局

TEL 029-305-7193 (直通)

わかち合おう小さな善意

〈平成25年2月～平成25年4月善意金等の預託と払い出し状況〉(敬称略)

ボランティア基金

預託者名	金額 (円)
株式会社セイコーマート 茨城地区事務所	706,686
映画「エクレールお菓子放浪記」茨城県上映推進委員会	150,000
合計	856,686

善意金

預託者名	金額 (円)
丸大食品株式会社	5,421
中澤望	114,700
茨城県 PTA 連絡協議会	500,000
合計	620,121

善意品

預託者名	善意品	払出先名
株式会社ツルハホールディングス クラシエホールディングス株式会社	車椅子 10台	社会福祉施設

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名	預託者名
茨城県自動車整備振興会	株式会社 常南部品商会
きらら館 岡部 雄一	高柳 美幸 高柳 真美 眞子 勉
木名瀬設備 木名瀬 次夫	茨城県保健福祉部 長寿福祉課
大洋日酸東関東	にいはり園
茨城県教育研修センター	木曜会 石川 輝子
茨城県立健康プラザ	みどり薬局
株式会社 旭物産	茨城県腎臓病患者連絡協議会
茨城県社会福祉事業団	茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合
塩幡 保浩	富士ゼロックス茨城株式会社
茨城労働局 労災補償課	
社会福祉協議会 (小美玉市、日立市、利根町、常陸大宮市、かすみがうら市、常陸太田市、阿見町、茨城町、坂東市、つくばみらい市、神栖市、八千代町、戸田市、取手市、古河市、鉾田市、龍ヶ崎市、行方市、土浦市、常総市)	

ご協力ありがとうございました。
ボランティア基金、交通
遺児福祉基金、善意金の
払い出し先は、年度末に
ご報告いたします。



平成24年度 使用済み切手・使用済みテレホンカード等寄付の集計結果
使用済み切手 596,514円
使用済みカード 11,500円
これらについては、茨城県ボランティア基金として使わせていただきます。ご寄付いただきました皆さま、ありがとうございました。

社協職員リレートーク

「カウントダウン」

常総市社協 横島 智子

どのあたりからだろう、人生のカウントダウンを意識し出したのは・・・

この年になると自分にはあとどのくらいのことのできるだろうと考えることが多くなる。趣味でも、仕事でも、家族との時間でも。サックスを習っているが3年目なのにまだ人に聴かせられない、これからだ。仕事も忙しさの中で過ぎていく。夫や子どもと過ごす時間はほんとにわずかだ。昨日は何を話しただろう・・・カウントダウンは始まっているのにこれでいいのかな。

社協で仕事をするようになって23年たってしまった。

最初はボランティアで知っている程度だったが、ふれあいのまちづくり事業で声をかけられたのが、社協で仕事をする始まり。バイト感覚で入ったが、訪問先では社協から来ましたという、福祉の専門家と思って何でも話してくれることが怖かった。そんな人たちの期待に応えたくて、それから福祉の勉強を始めた。こんな未熟な社協マンであっても許してくれる、そんな方々に育ててもらったと思う。障がい者から見た世界、高齢者から見た世界、様々な価値観で世の中が彩られていることを知った。「みんなちがって、みんないい」のだと言う事が私の心を解放した。福祉に関わって自分は変



「ふくしまつりで（エアー）サックス演奏!?!」

わったと思う。以前は自分のことがあまり好きではなかった。今は少しずつ自分の好きな自分になってきていると思う。こうした環境をありがたく思うし、いい仕事についているなとも思う。

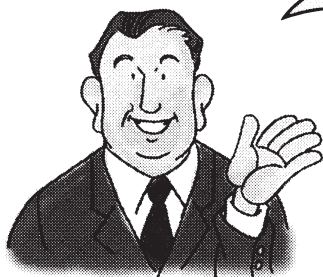
そんな時間の流れを意識するようになってから、自分の価値観に変化が現れてきた。今まではやりたいことをやるのが楽しかったけれど、今は自分がやらなくてはならないことをやって行こうと思っている。私を役立てられることがあればそれはとても幸せなことだ。

限りあるから人生が美しいということに気がついたのは、本当に最近だ。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

Aプランは、死亡1,200万円、入院6,500円、通院4,000円、賠償責任5億円(限度額)を補償



特徴は

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償!
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償!
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償!
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)

年間	基本タイプ	Aプラン	300円	Bプラン	450円
保険料	天災タイプ	Aプラン	460円	Bプラン	690円

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、最寄りの社協にお問い合わせください。

お申込み、お問合せは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者

社会福祉法人
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

全国180万人
加入!!<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!





利根ニュータウン

たまり場

そよかぜ



右から代表の荒木さん、時枝さん、高木さん

坂東太郎の異名を持つ「利根川」を挟んで、千葉県に隣接する県境の街、北相馬郡利根町。今回は、首都圏のベッドタウンとして80年代に開発が進んだ住宅団地のひとつである利根ニュータウンで、新たな取り組みにチャレンジ真ん中という、たまり場「そよかぜ」にお邪魔してきました。このたまり場「そよかぜ」は、かつてのベッドタウン共通の課題でもある地域の空洞化、地区住民の高齢化などの問題に危機感を抱いた代表の荒木昭江さんらが一念発起。子育て世代から高齢者まで多世代間の交流などを図り、だれもが気軽に足を運べる拠点をベースに、希薄になりつつある地域住民の活性化を促そうと2011年6月にオープンした比較的新しいサロンです。

その活動の拠点となるのが団地のほぼ中心に位置する一軒家の住宅。町から無償で借用し、住民に対しフリースペースとして貸出しているほか高齢者の食事会やリハビリ体操、赤ちゃんとお母さんのサロンとしても活用されています。訪問したこの日も高齢者を対象としたシルバーリハビリ体操が行われていました。経験豊かな体操



楽しいシルバーリハビリ体操

士の適切な指導の下、無理なく簡単、適度な運動効果をもたらす介護予防につながる楽しいプログラム。参加者の明るく

元気な歓声が響いていました。「団地の集会所が震災で壊れてしまったため、その代役としても重宝されています」と語る代表の荒木さん。活動の核として欠かせない役割を担っています。

まだ活動を始めてから日が浅いため、特に若い世代や男性の参加が少ないと言った課題があるとおっしゃっていました。

今後の活動についておうかがいしたところ「課題は多いのですが、だからと言って無理は禁物。あくまで自分たちも楽し



クリスマスの子育てサロン

が大事です。今後は、既に取り組んでいる「カフェそよかぜ」や朗読会もっと賑やかにしたいですし、とれたて野菜などの朝市や困りごと協力組織などと言った活動にも幅を広げたいですね」と笑って話す荒木さん。

明るくポジティブに取り組む荒木さんを始めとするスタッフの笑顔は、この利根ニュータウンたまり場そよかぜに爽やかな風をもたらし続けてくれることでしょう。



野菜の無料配布も行われています



鮮やかなお花に囲まれた環境

いばらきの社会福祉

Social Welfare of Ibaraki



環境に配慮して再生紙と大豆油インキを使用しています。

発行者／社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

〒310-8586 水戸市千波町1918

電話 029(241)1133(代)

FAX 029(241)1434

<http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>

E-mail ibashakyo@ibaraki-welfare.or.jp



携帯電話で読み取るだけで簡単に「茨城県社会福祉協議会HP」にアクセスできます。

安心して暮らせる 「福祉社会」の 実現をめざして



はんどちゃん

茨城県社会福祉協議会では、誰もが尊厳をもって、
住み慣れた家庭や地域の中でその人らしく自立し、
社会参加を行いながら、安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、
市町村社協や社会福祉施設をはじめ、関係機関・団体との連携・協働
により「福祉社会」の実現に向けた取り組みを行っています。

茨城県社会福祉協議会が設置・運営しているセンター等です

茨城県ボランティアセンター

TEL.029-243-3805

ボランティア活動に関心のある方、ボランティアを必要とされる方は、お気軽にご相談ください。お問合せは、お住まいの各市町村社会福祉協議会または茨城県ボランティアセンターまで。

茨城県福祉人材センター

TEL.029-244-3727 FAX.029-244-4543

職員を採用したい社会福祉施設・事業所などからの求人情報を受け、福祉の分野に就職を希望する方に無料で職業紹介を行っています。

茨城わくわくセンター

TEL.029-243-8989 FAX.029-244-4652

高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、各種スポーツ・文化活動に関するイベント等の開催や、わくわく元気アップ講座などの生涯学習講座を開設しています。

茨城県日常生活自立支援センター

TEL.029-241-1134

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、次のサービスの相談、支援を行っています。

■福祉サービスの利用援助や金銭管理 ■書類などの預かりサービス
相談などは無料ですが、生活支援員による援助にかかる費用は原則として利用者にご負担していただくことになっています。

福祉に関する苦情解決事業

(運営適正化委員会) TEL.029-305-7193

福祉サービスを利用するにあたっての、悩み事や困りごとについて、相談を受け付けています。解決のための助言・調整・あっせんを行います。

茨城県総合福祉会館 利用の案内

茨城県総合福祉会館では、広く県民の皆様に気軽にご利用いただけるよう、県民サロンを利用したサロンコンサートの開催や、ギャラリーでの展示をはじめ、コミュニティホール(296名)・多目的ホール・研修室の貸出しを行っています。各種講習会や研修・会議等にご利用ください。

〒310-0851 水戸市千波町1918 TEL 029-244-4545 FAX 029-244-4548



茨城発 求職者支援強化事業 ふれあってくらしをささえる しあわせな 職業 どう？ 「ふくし職働」のご案内

「ふくし職働」では、福祉の仕事を希望する方や、福祉の仕事を続けていこうする方をお手伝いするために、各種講座や自由に話せる場（サロン）を行っています。

主な内容（おしながき）	福祉の仕事／資格の相談、暮れ六つ講座（隔週火曜日）、夕暮れしゃべり場（隔週水曜日）、木になる講座（毎月第4木曜日）、おひさま講座（毎月第1・3金曜日）
参加対象	・福祉の職場に就職を希望する方 ・福祉の職場に関心のある高校生／専門学校生／短大生／大学生の方 ・福祉の仕事に関心のある方
参加費	無料
開催日程	茨城県社会福祉協議会ホームページ（ http://www.ibaraki-welfare.or.jp/ ）をご覧ください。
開催場所	茨城県総合福祉会館2階 茨城県福祉人材センター内「ふくし職働」ルーム
申込方法	受講申込書に必要事項を記入の上、郵送又はFAXにて各講座開催日の2日前までにお申し込みください。（電話申込可）
申込み・問合せ先	茨城県福祉人材センター 029-244-4544

「知って役立つあったか会話術 ～福祉現場に求められるコミュニケーション～」ご紹介

福祉の職場では利用者の皆様との会話はとっても大切です。

そこで、茨城県福祉人材センターでは、県内の福祉施設の方々にご協力いただき、利用者の皆様に対する「悪い言葉（禁句）」「良い言葉（名句）」の用例について一冊の本にまとめました。

福祉の職場をめざす方や新任職員の皆様にすぐに役に立つ「現場の生の声」がいっぱいつまった内容となっています。近日中に皆様にお披露目予定です。



福祉の就職総合フェア2013 ～就職相談会～のご案内

福祉・介護職の人材確保を図ることを目的に、「就職相談会」を開催します。

福祉職場への就職を希望する一般の方や学生（来春卒業予定者）と、職員採用予定のある福祉施設及び事業者等との就職相談や面談、求人情報の提供等を行います。

【期 日 ・ 会 場】

6月29日（土）

水戸駅ビルエクセル6階エクセルホール（水戸市宮町1-1-1）

【相談・面接時間】 13：00～15：30

【求職者受付時間】 12：30～15：00

【内 容】 ●就職相談・面談
●求職登録・求人情報提供
●福祉の資格相談 など

【参 加 費】 無料

【問い合わせ先】

茨城県社会福祉協議会：福祉人材・研修部

TEL 029-244-4544

福祉・介護職場就職相談会のご案内

福祉・介護職場への就労を希望する方等を対象に、茨城県福祉人材センター（無料職業紹介所）では、関係市町社会福祉協議会の協力のもと、就職相談会を開催いたします。

相談内容	・求職に関する相談 ・福祉の仕事／資格等の相談 ・求人に関する相談
参加対象	・福祉の職場に就職を希望する方 ・福祉の職場に関心のある高校生／専門学校生／短大生／大学生の方 ・福祉の仕事／資格取得に関心のある方 ・求人事業所の方
相談方法	・相談無料 ・予約制
開催日程	茨城県社会福祉協議会ホームページ（ http://www.ibaraki-welfare.or.jp/ ）をご覧ください。
開催場所	北茨城市、常陸大宮市、常陸太田市、小美玉市、鉾田市、石岡市、阿見町、つくばみらい市、結城市
申込み・問合せ先	茨城県福祉人材センター 029-244-4544